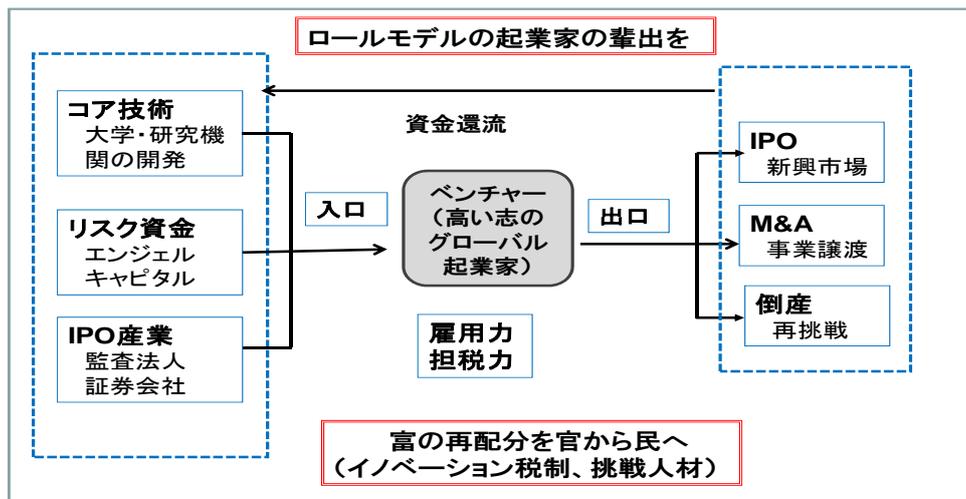


日本ベンチャー学会制度委員会 2011年提言報告書(概要)

10年後に、日本が明るく食べて行くための  
『コア技術をベースにした成長ベンチャーの輩出提言』



<日本の課題と誇りある日本実現>

- 日本の本質的課題  
～変わるための日本の障壁
- ① 危機的な財政と超高齢化でのハイコスト社会
  - ② 労働・消費人口減による生産と市場の縮小
  - ③ 吸収できない雇用と担税力の縮小
  - ④ 若者の精神面の内向化とリスク回避の傾向

<市場からのリスクマネー確保への提言>

- 日本のリスクマネー確保の新興市場の課題  
～魅力なき日本市場と待ってこない世界
- ① マザーズ等日本証券市場後の IPO 数の急減
  - ② 低迷株価による成長加速資金の提供不足
  - ③ アジア新興市場の IPO 数の急増と日本勧誘
  - ④ リスクマネー回収手法の未成熟性

誇りある日本実現コンセプト

- ～超高齢化社会の理想モデルを世界に提示
- ① 努力・挑戦者・成功者を評価する社会風土
  - ② 国家ビジョンとその実行プロセスの明示
  - ③ 新たな雇用と担税力を生み出す新産業創出
  - ④ 世界に飛躍するグローバル人材の育成
  - ⑤ 国際的に競争力ある法人税制の改革
  - ⑥ 個人資産を活用できるイノベーション税制

日本の新興市場の役割と責任に関する提言

- ～JASDAQ 統合と Mothers 改革への期待
- ① ベンチャー企業の適正価値形成の支援
  - ② ネット時代に対応した証券市場統廃合
  - ③ IPO 審査「ベンチャー将来性」判断の適切運営
  - ④ 証券取引税制や売買手数料の見直し
  - ⑤ 敗者復活戦が可能な社会づくり支援
  - ⑥ 証券取引所・証券会社・監査法人の役割と責任

## 調査: 監査法人のベンチャーのショートレビュー指摘事項から支援後改善状況

経営統制	分類と調査結果 (SR 時点→支援後 IPO 時又は現時点)					回答計
経営チーム の適切性	理想的である	形だけは整備	改善の余地大	偏りひどい	無いに等しい	34→29 社
	0→9	8→16	21→4	2→0	3→0	100%
取締役会の 運営	活発議論・決定	社長中心発言	毎月形式開催	3ヶ月一回開催	随時開催他	34→31 社
	12→23	5→5	6→3	6→0	5→0	100%
社長出席の 他の会議体	規模から理想	複数会議有り	形だけは整備	会議体準備中	他会議体無し	34→31 社
	10→17	13→1	2→12	5→0	4→1	100%
経営計画策 定方法	全社で検討	企画中心に	外部に依頼	作成準備中	社長の頭他	34→31 社
	7→18	13→13	0→1	7→0	7→0	100%
月次決算完 成時期	1週間以内	2週間以内	3週間以内	1ヶ月以内	翌月以降	34→31 社
	1→5	11→17	3→7	13→2	6→0	100%
コンプライア ンス	理想的運用	社内浸透努力	委員会形式的	委員会準備中	遵守意識乏し	34→31 社
	1→7	16→19	2→4	6→1	9→0	100%
リスクマネジ メント	理想的運用	社内浸透努力	委員会形式的	委員会準備中	遵守意識乏し	34→31 社
	1→7	16→19	2→3	7→2	8→0	100%

### <ベンチャーキャピタル(VC)への提言>

#### 日本のベンチャー投資の現状と課題

～停滞経済を打破するベンチャー投資の縮小

- ① 先進国最低の日本の GDP に占める VC 投資
- ② 急成長・高収益を望まない間接金融中心構造
- ③ VC 投資の低収益による年金基金からの過少投資
- ④ 金融機関資金減少でベンチャーファンド設立縮小
- ⑤ 少ないアーリー投資、偏るエクспанション投資



#### リスクに挑戦する VC の役割と責任への提言

～VC 投資 (VF) を梃に経済のイノベーションを

- ① ベンチャーの企業価値形成を通じた成長支援
- ② VF へ長期資金の出し手としての年金資金導入
- ③ VF パフォーマンスデータベースの整備
- ④ VF の投資回収の多様性 (IPO や M&A)
- ⑤ ハンズオン・リードインベスターの重視

### <ベンチャー支援監査法人への提言>

#### 日本の監査法人の動向とベンチャー支援課題

～IPO 数の減少による支援体制の後退

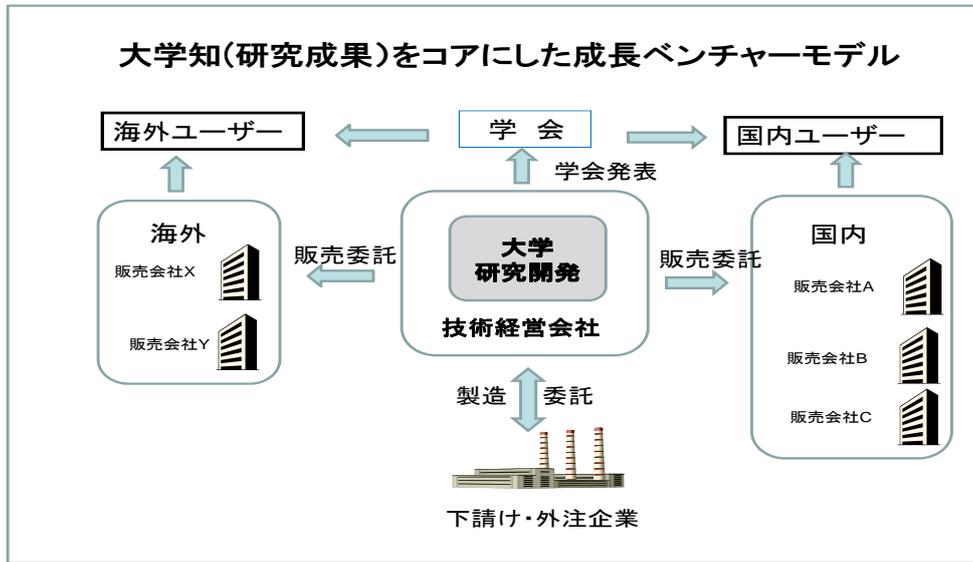
- ① IPO 数減少による IPO 関与監査法人の減少
- ② J-SOX 適用による IPO コストの上昇
- ③ 国際会計基準 IFRS 適用による IPO 人材縮小
- ④ 監査リスクの高いベンチャー監査回避傾向
- ⑤ 売上の架空・過大計上等の粉飾の発覚



#### 監査法人の助言機能の役割と責任への提言

～IPO ベンチャー支援の役割と責任の再構築

- ① ベンチャーへの助言・支援機能の重要性認識
- ② 監査によるガバナンスと成長支援のバランス
- ③ 情報の信頼性監査の品質向上のための人材育成
- ④ ベンチャー起業家に対する情報提供機能
- ⑤ アジア新興市場を活かす国際ネットワーク活用



### ＜研究成果事業化への提言＞

### ＜グローバル起業人材への提言＞

- 研究成果(大学知を含む)の事業化の課題**  
 ～大学等研究機関の技術移転・大学発ベンチャー
- ① 研究成果を社会に具体的に活かす意識の欠如
  - ② 社会に活かす大学知発掘の目利き力の弱さ
  - ③ 総合大学の経営資源を使ってない縦割り教育
  - ④ 産学間の技術移転スキームの弱さ
  - ⑤ 産学横断的技術移転・事業化の総合スキーム欠如

- 挑戦する起業人材とその輩出に関する課題**  
 ～グローバル起業人材を育成する大学の対応
- ① 起業教育は定着しているが、グローバル発想欠如
  - ② 海外混成チームを対象とした授業が少ない
  - ③ 挑戦する人材の倫理やガバナンス教育の不足
  - ④ 起業家教育とその支援者教育の2面性の理解欠如
  - ⑤ 日本の大学教育のグローバル化対応の遅れ



- 研究成果の事業化・市場化促進のための提言**  
 ～研究成果を次世代の豊かな社会づくりに
- ① 大学等研究機関の成果をイノベーション基点に
  - ② 研究開発→事業化市場化→成果→還流モデル確立
  - ③ 成果還流モデルを推進するプロ集団組織の形成
  - ④ 大学基点の長期的な産学官・地域連携モデル確立
  - ⑤ 先進的研究開発の基盤強化と学内外国際連携

- グローバル起業人材輩出への役割と提言**  
 ～大学が国際競争力をつけるための起業人材育成
- ① 世界で活躍する新事業挑戦型リーダーの人材教育
  - ② 大学立地を活かした産学官・地域一体型人材育成
  - ③ 国内大学間・海外大学間と連携した人材教育
  - ④ 技術移転・インキュベーション・VC・事業化支援と連動した起業教育

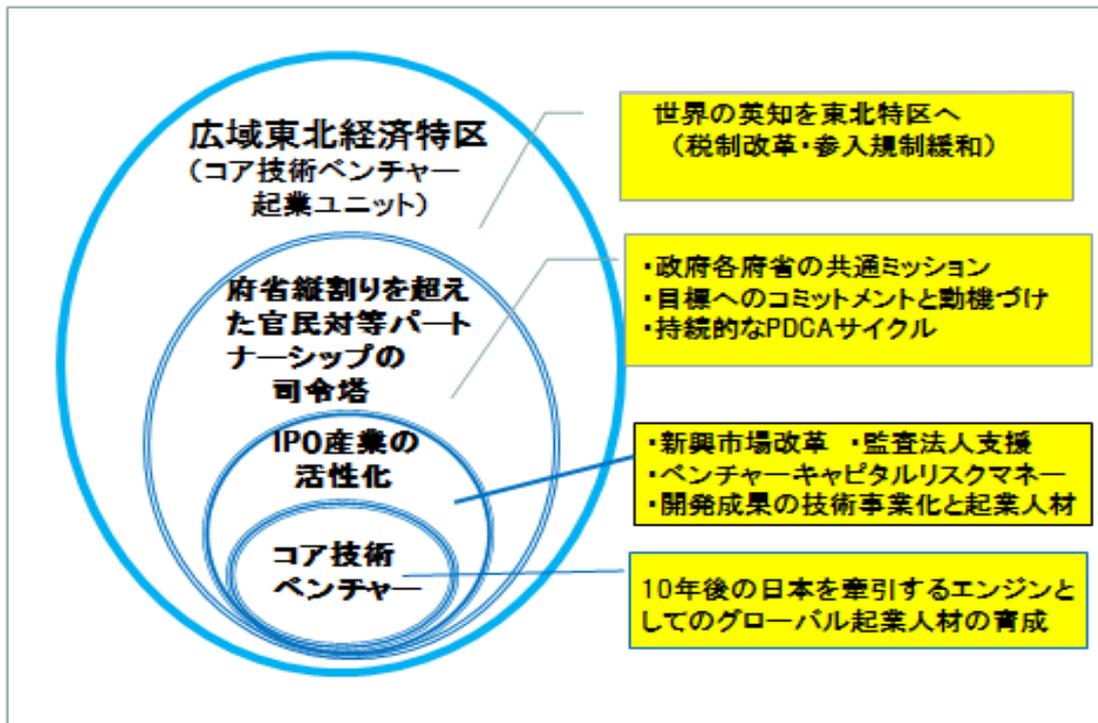
10年後の日本を支えるコア技術を持った成長ベンチャー輩出で

東日本大震災後の日本の復活を実現するために



誇りある日本づくりを、確認しよう、そして若者を信じよう！

- 日本の科学技術力・個人の金融資産・楽観的対応力
- 政治・経済リーダーの共通ミッションと発信力
- 挑戦し、努力し、成功した者を正當に評価する社会づくり



<政策の実現不足を繰り返さないために>

- 総合的アクションプランなき政策提言
- 一点突破型キラー政策は失敗する
- 府省庁など非営利組織の動機づけ不足

制度委員会委員：東誠一郎、潮来克士、一柳良雄、伊藤俊明、奥原主一、吳雅俊  
佐藤辰彦、高橋廣司、隣良郎、川本明、秦信行、松田修一(委員長)

